

令和3年度奈良県基幹公共交通ネットワーク計画

令和2年9月29日
奈良県知事 荒井 正吾

1. 奈良県基幹公共交通ネットワーク確保事業の目的及び必要性

奈良県公共交通基本計画において基本的な方針として掲げる「移動ニーズに応じた交通サービスの実現」のため、バスによる基幹的な公共交通ネットワークを確保することを目的に、本事業により、地域における基幹的なバス路線の継続的な運行を維持・確保する。

2. 奈良県基幹公共交通ネットワーク確保事業の定量的な目標及び効果

(1) 定量的な目標

- | | |
|-----------------|-------------------------------|
| ・ 1便あたり利用者数 | 3,0人以上 |
| ・ 平均乗車密度 | 2,0人以上 |
| ・ 最大乗車人員 | 10,0人以上 |
| ・ 収支率 | 幹線系統 : 40%以上
市町村連携 : 20%以上 |
| ・ 利用者1人あたりの行政負担 | 2,000円以下 |

(2) 効果

路線の存続や新たな交通サービスへの転換を含めた運行の効率化を図り、移動ニーズに応じた交通サービスを実現する。

3. 奈良県基幹公共交通ネットワーク確保事業により運行を確保し、及び維持しようとする運行システムの概要及び運送予定者

表1のとおり

4. 平日1日当たり計画運行回数が3回以上で足ると知事が認めたシステムの概要

表2のとおり

5. 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者

表3のとおり

表1 奈良県基幹公共交通ネットワーク確保事業により運行を確保し、及び維持しようとする運行系統の概要及び運送予定者
 [令和2年10月1日 以降]

運送予定者名	運行系統名	運行区間		系統キロ (km)	運行回数(回/日)			備考	該当する補助対象経費 (要綱別表第1)
		起点	終点		平均	平日	土曜 日曜祝日		
1 奈良交通株式会社	東山	JR奈良駅	北野	22.8	5.5	6.0	5.5	(1)	
2 "	天理都部	天理駅	国道福住	19.1	5.4	7.0	3.0	(1)	※高校休校日の平日は5.5回/日 (天理都部AとBを統合)
3 "	天理桜井	天理駅	栗原口	11.0	9.6	11.5	6.0	(1)	※R2.10.1~減便:平日13.5回/日→11.5回/日、 土曜・日曜:11.0回/日→6.0回/日
4 "	桜井菟田野	桜井駅前口	大宇陀高校	12.3	3.8	4.0	3.5	(1)	※R2.12.1~R3.3.31系統キロ11.8km ※R2.10.1~減便:平日5.5回/日→4.0回/日、土曜・日曜5.5回/日→3.5回/日
5 "	桜井飛鳥	桜井駅前口	生田	4.9	2.7	3.0	6.0	(1)	※土日祝日はR2.10.3~11.15、R3.4.3~5.30及び09.18~26のみ運行
6 "	橿原東吉野	橿原駅	ひよしのさとマルシェ	19.3	4.3	6.5	0	(1)	
7 "	都部橿原	橿原駅	外の橋	14.8	9.0	9.5	8.0	(1)	
8 "	八木新宮	大和八木駅	ホテル郭	166.8	3.0	3.0	3.0	(3)	
9 "	八木下市	大和八木駅	矢走口	17.4	11.3	11.5	11.0	(1)	(八木下市AとBを統合)
10 "	八木御所	大和八木駅	橿原神宮前駅東口	14.1	5.3	5.5	5.0	(1)	
11 "	高田イオンモール	イオンモール橿原	高田市駅	11.1	11.0	11.0	11.0	(1)	
12 "	高田五條A	近畿大和高田駅	かもきみの湯	20.4	10.3	11.0	9.0	(1)	
13 "	高田五條B	近畿大和高田駅	高田市駅	5.0	8.3	8.5	7.5	(1)	
14 "	洞川	大和バスセンター	下市口駅	32.3	4.8	6.0	6.5	(1)	※R1.12.1~R2.4.30 3.0回/日
15 "	下市天川	下市口駅	天川川合	36.5	3.0	3.0	3.0	(1)	
16 "	奈良法隆寺	春日大社本殿	郡山総合庁舎	20.7	8.5	8.5	8.5	(3)	
17 三重交通株式会社	曾爾香滝溪	名張駅前	太良路	25.2	5.0	5.0	5.0	(1)	
18 "	名張奥津	名張駅前	滝ノ原口	23.3	5.6	6.0	5.0	(1)	
19 "	上野天理	上野市駅	大西	16.1	4.6	5.0	4.0	(1)	
20 南部地域公共交通活性化協議会	南部地域連携コミュニティバス	福神駅	南奈良総合医療センター	91.0	1.0	1.0	1.0	(2)	
21 宇陀地域公共交通活性化協議会	宇陀地域連携コミュニティバス	橿原駅	掛西口	22.9	4.1	4.5	3.5	(1)	
22 五條・十津川地域公共交通活性化協議会	五條・十津川地域連携コミュニティバス	福神駅	五條バスセンター	86.5	0.7	1.0	0.0	(2)	※奈良交通十津川線(広域通院ライン)を連携コミュニティバスに転換。

表2 平日1日当たり計画運行回数が3回以上で足ると知事が認めた系統の概要

番号	系統名	理由	由	運行回数(回/日)	
				土曜	日曜祝日
5	桜井飛鳥	土日祝日は、通勤・通院利用がないなど運行を要しないため、観光シーズン(4月～5月及び9月第3土曜日～11月第3日曜日)のみの運行(6.0回/日)としており、平日の平均運行回数(3.0回/日)をもって対象要件とする。		0 (6.0)	0 (6.0)

(記載要領)

- ・ 「番号」の欄には、表1に記載の系統の一連番号から抽出して記載
- ・ 「系統名」の欄は、「番号」の欄に対応した系統を記載
- ・ 「理由」の欄は、生活交通の確保に支障がないとした理由を記載

表3 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者

購入年度	対象系統	車両数	車両取得事業者
令和3年度	高田五條線A・B、高田イオンモール線	1	奈良交通株式会社
令和3年度	洞川線	1	〃
令和2年度	奈良法隆寺線	1	〃
令和元年度	奈良法隆寺線	1	〃
平成30年度	高田イオンモール線、高田五條線A・B	1	〃
平成29年度	八木新宮線	2	〃
	合計	7	